

上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会 令和元年度第1回総会
議事要旨

日時：令和元年5月23日（火）14：00～15：40

会場：木田庁舎401会議室

1 開 会

2 挨拶

3 出席者紹介

4 議 事

(1) 平成30年度の取組の評価検証について

・事務局から資料1～2-3に基づき説明を行った。

(2) 上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

・事務局から資料3のとおり説明を行った。

(3) 次期「上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について

・事務局から資料4-1～4-3のとおり説明を行った。

(4) 地方創生推進事業補助金について

・事務局から資料5-1、5-2に基づき説明を行った。

(5) ソーシャルメディアの運用について

・事務局から資料6-1、6-2のとおり説明を行った。

5 その他

6 閉 会

質疑応答

○：上越商工会議所 総務課 秋山庶務係長

● : 事務局

- 総合戦略の進捗状況 (KPI) について、成功しているのか、まだまだなのか、事務局としての認識はどうか。担当部長、担当者それぞれに伺いたい。

(池田部長)

- 戦略策定から 4 年が経過し、概ねうまくいっている部分もあるなか、目標値に届いていないところもある。
- 例えばしごとづくりの分野の「雇用の場が整っていると感じる市民の割合」では策定時 21.6% に対し、現状値は 32.6% と目標を上回っているが、これが市の取組の成果なのか、環境の変化に依るものなのか、要因の分析が必要。今後の次期戦略の策定のなかで検討し、次に打つ手を考えていく必要がある。

(藤村係長)

- 良くなっているところもあれば、悪いところもあり、差が出ている。
- 人口ビジョンの国の推計に対し、市では人口減少が緩和するよう取り組んでいるが、「合計特殊出生率」は戦略策定時の 1.68% に対し、現状値は 1.52% であり、取組が不十分。しかし、「出産や子育てがしやすいと感じる市民の割合」では策定時の 53.8% に対し、現状値は 64% と、一定程度市民に理解いただいていると感じる。
- 良くなっている、悪くなっている、KPI はこれでいいのかどうかなど、改めてこの場で議論し、次期戦略をまとめていきたいと考えている。

- 「今後も上越市に住み続けたいと感じる市民の割合」の指標も大事に感じる。
- 現在アンケートを実施しているということだが、「幸せですか」という質問があるとおもしろいかもしれない。